

イベント／ワークショップ

こども＋おとな＋夏の美術館
7/22[木・祝]～8/22[日]

会期中、造形あそびや様々なワークショップを行います。

レクチャー／ギャラリートーク

ミュージアム・レクチャー

「関東南画のゆくえ 江戸と上毛を彩る画人たち」展会期中、関連したテーマによる連続講演会等を予定しています。

サンデー・ギャラリートーク

5～10月の第2日曜日 14:00～14:40
学芸員がコレクション展示作品について解説します。

こども・ファミリー向け事業

こどもアートツアー

5/15、10/16 14:00～15:00
小中学生を対象に、アートカードを使ったゲームや簡単な工作と作品鑑賞を行います。親子での参加も歓迎します。
＊都合により中止となる場合があります。

ファミリータイム

開館中の毎月第2、4木曜日 9:30～12:00
小さなお子様連れが気兼ねなく展覧会鑑賞ができる親子優先時間帯です。

ボランティアによるイベント等

ボランティアによる作品解説

美術館ボランティアがコレクション展示について随時解説します。

スクールプログラム

学校団体の見学サポート、出張授業、教員対象研修などを行っています。
＊要申込

＊詳細についてはお問い合わせください。
＊記載内容については変更することがあります。

群馬県立近代美術館友の会

美術館を支援する団体です。入会すると以下の特典があります。

- 「群馬県立近代美術館」と「群馬県立館林美術館」で開催される展覧会のうち、両館あわせて2回(半期会員は1回)を無料で、それ以外は半額で観覧できます。
- 「高崎市美術館」、「高崎市タワー美術館」、「高崎市山田かまち美術館」を団体割引相当額で観覧できます。
- 上記5館の展覧会や会員限定イベントなどの情報が定期的にお手元に届きます。
- 賛助会員は、上記のほか近代美術館のレセプション招待や会報及び館内等での会員名紹介(希望者のみ)などの特典があります。

会員種類と年会費(有効期間は4月1日～翌年3月31日)

- 一般会員(個人)2,000円 半期会員 1,000円(10/1～翌年3/31)
- 学生会員(高校・大学・各種専修学校在学中の個人)1,000円
- 家族会員(同居2人分)3,000円(3人以上は1人あたり1,000円追加)
- 個人賛助会員 1口 10,000円 1口あたり会員証5枚
- 法人賛助会員 1口 20,000円 1口あたり会員証10枚

利用案内

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(休日の場合はその翌日。8/16、11/22、11/29、12/6、12/13は開館)
空調設備改修工事のための休館日(12/16～3/31)
展示替・メンテナンスのための休館日(カレンダーに記載)

観覧料

企画展示

展覧会によって異なります。なお、企画展示の料金でコレクション展示もご覧いただけます。

コレクション展示

一般300(240)円、大高生150(120)円
※()内は20名以上の団体割引料金
※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名、群馬県民の日(10/28)に観覧される方は無料です。

割引【共通パスポート】(一般5,230円) 県有12施設に1年間フリーで入場できるパスポート
【ぐーちょきシニアパスポート】 平日のみ、県内在住65歳以上の方が利用できるパスポート(2割引)
※チケット窓口にて販売・発行しています。

施設 ミュージアム・ショップ、絵本コーナー「えほんの森」
レストラン「森のレストラン ころむす」(Tel. 027-346-5500)
講堂、茶室(貸出可。詳細はお問い合わせください。)

設備 車いす/多目的トイレ(1F)/ベビーカー/おむつ替台/授乳・救護室/コインロッカー/エレベーター

交通案内

電車・バス

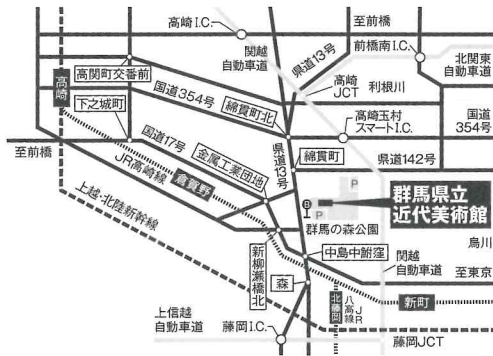
JR高崎線・湘南新宿ライン・上野東京ラインまたは上越・北陸新幹線で高崎駅下車(新幹線は東京駅より約60分)。JR高崎駅東口より、市内循環バスぐるりん「群馬の森線」9系統(約38分)、10系統(約26分)、または「岩鼻線」15系統(約25分)で、いずれも「群馬の森」下車。

タクシー

JR高崎駅東口より約20分。JR倉賀野駅より約10分。JR新町駅より約10分。

車

上信越自動車道「藤岡I.C.」高崎方面出口より出て、県道13号を前橋方面に約10分。関越自動車道「高崎玉村スマートI.C.」(ETCのみ)より出て高崎方面に向かい、県道13号を藤岡方面に約8分。北関東自動車道「前橋南I.C.」より県道13号に出て、藤岡方面に約15分。県立公園「群馬の森」駐車場をご利用ください(無料)。



表紙:金井烏洲《秋月書屋図》(部分) 群馬県指定重要文化財
(「関東南画のゆくえ 江戸と上毛を彩る画人たち」展出品作)

群馬県立近代美術館

THE MUSEUM OF MODERN ART, GUNMA

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1 群馬の森公園内
Tel.027-346-5560 Fax.027-346-4064 http://mmag.pref.gunma.jp/



事業案内

21
2021.4→2022.3

2021.4→2022.3

おもな展覧会の内容

■企画展示 ■特別展示 ■公募展

デミタスカップの愉しみ

4月17日[土]—6月13日[日] 展示室 1
観覧料:一般900(720)円、大高生450(360)円
*()内は20名以上の団体割引料金

19世紀に中産階級が台頭したヨーロッパにはコーヒー文化が浸透し、そのなかで濃いコーヒーを飲むための小さなコーヒーカップ、デミタスの多彩なデザインがヨーロッパの名窯から生み出され、掌にの小さなデミタスならではの超絶技巧や大胆なデザインが見どころとなっていきます。19世紀の半ば以降には、ジャポニスム様式が異彩を放ち、世紀末にはその影響を受けたアール・ヌーヴォー様式が発展し、そして1920年代からはアール・デコ様式のデミタスが登場します。本展では村上和美コレクションから精選したデミタスの逸品約380点により、時代の変遷を巡りながら繊細華麗なデミタスの世界を紹介いたします。

関連事業:
記念講演会、ワークショップ、学芸員による作品解説会を予定

線のメルヘン 南桂子と銅版画家たち

7月3日[土]—8月22日[日] 展示室 1
観覧料:一般300(240)円、大高生150(120)円
*()内は20名以上の団体割引料金

群馬県立館林美術館所蔵による、少女、鳥、木や城を細かい線で描出した南桂子のカラーエッチング作品を中心に、当館にコレクションされる他の作家による銅版画作品をあわせて展示し、細い線を活かした繊細な表現で、憂いを帯び、どこか懐かしいメルヘンの世界をつむぎだす銅版画の世界を紹介いたします。

関連事業:
学芸員による作品解説会を予定

群馬青年ビエンナーレ 2021

7月17日[土]—8月22日[日] 展示室 3, 4, 5
観覧料:一般300(240)円、大高生150(120)円
*()内は20名以上の団体割引料金

16歳から30歳までの若い世代を対象とした公募展です。今回で15回目の開催となります。ジャンルを問わず全国から募集した作品を審査し、入賞および入選作品を展示します。平面、立体、映像、インスタレーションなど、様々な方法で、自身の“今”と表現の可能性を探る若手アーティストたちの作品を、ぜひご覧ください。

関東南画のゆくえ 江戸と上毛を彩る画人たち

9月18日[土]—11月7日[日] 展示室 1
観覧料:一般900(720)円、大高生450(360)円
*()内は20名以上の団体割引料金

江戸時代後期に生まれた南画(文人画)は、はじめ関西で、後に各地へ伝播して地域ごとに独自の展開を見せつつ愛好され、日本近世絵画史を彩る、数々の人画画派の一つとなります。谷文晁は、18世紀から19世紀にかけての江戸画壇で中心的役割を担った画家であり、関西とは異なる展開を見せた関東南画の大成者でもありました。その驚くべき画才とネットワークによって江戸から地方へと広まった関東南画は上毛(群馬)でも人気となりました。本展では、そうした関東南画を軸に、文晁や彼に学んだ立原杏所、渡辺華山、椿椿山、高久露厓ら江戸を中心に活躍した画家たちと、金井烏洲や矢鳥群芳、松本宏洞ら上毛の画家たちの作品を紹介し、江戸と上毛の交流の輪と、関東南画の展開に注目します。

関連事業:
記念講演会、学芸員による作品解説会等を予定